

助産雑誌 Back Number

バックナンバーのご案内

2011 年 2 月号

特集 分娩時の胎児心拍数モニタリングをマスターしよう

胎児心拍数波形の判読と適切な対応が、助産師、看護師にも求められています。CTG モニタリングのポイントを学び、施設や母児の状態に即した判断と対応を身につけましょう。



2011 年 1 月号

特集 分娩時出血への対応 産科危機的出血への対応ガイドラインの紹介

2010 年 4 月に日本産婦人科学会など 5 学合同による「産科危機的出血への対応ガイドライン」が制定されました。ガイドラインの紹介とともに、助産師が理解しておかなければならない分娩時異常出血と、その観察のポイントおよび対応の知識についてまとめました。



2010 年 12 月号

特集 大学院で助産を学ぼう

保助看法の一部改正により、保健師・助産師の教育年限が 1 年以上に延長されることとなりました。それにとともに、助産師教育において大学院に期待される役割も大きくなってきています。特集では、大学院での学びの現状と展望について紹介します。



2010 年 11 月号

特集 母乳育児を成功に導くために 赤ちゃんにやさしい病院運動 BFHI 2009

UNICEF/WHO が母乳育児の保護推進・支援のためにまとめた『赤ちゃんとお母さんにやさしい母乳育児支援ガイド ベーシック・コース「母乳育児成功のための 10 カ条」の実践』が出版されました。BFHI 2009 の趣旨と概要、母乳育児を成功に導くための効果的な支援について紹介します。



2010 年 10 月号

特集 母性・父性をはぐくむ 助産師に求められる役割

子育てを学ぶ体験がなかなかできない現代において、母親や家族に寄り添う助産師にはどのような役割が期待されているのでしょうか。妊娠中から産後までの各時期でのケアを追いながら、助産師の役割について考えます。



2010 年 9 月号

特集 女性の健康と暴力

ドメスティック・バイオレンス (DV) を含めた女性への暴力は大きな社会問題です。被害者が心身を脅かされている状況について、知らないではすまされません。暴力が及ぼす女性の健康問題について理解を深め、適切な支援とは何かを考えます。



- 2010 年
- 8 月号 特集 周産期救急の人材を育成する
 - 7 月号 特集 産科におけるアメニティ
 - 6 月号 特集 離島・へき地のお産を支援する
 - 5 月号 特集 多問題家族の妊娠・出産・子育てに寄り添う
 - 4 月号 特集 産後早期退院と地域における母子の支援
 - 3 月号 特集 NICUで働くということ

バックナンバーの
お取り扱いについて

- ①2009 年 3 月号以降の雑誌は、弊社販売部 (TEL : 03-3817-5659, 5660) にて承ります。
②それ以前のものについてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-13-4 TEL : 03-3985-4701 FAX : 03-3985-4703